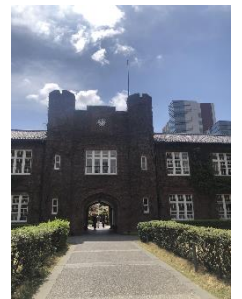


伝伝夢紙

令和6年度
勉強合宿編
令和6年6月発行
広報委員会



勉強合宿

テーマは **ジブンラボ〜ノープライド**。今までの勉強合宿といえばただただ勉強漬けの三日間でしたが十三期生の勉強合宿は先生方や実行委員の

「ただ勉強するだけにしたくない」という想いからイベント盛りだくさんの行事になりました。

私達は東京都にある国立オリンピック記念青少年総合センターで三日間合宿を行い、自習、外部や先輩方の講演会、大学見学、大学入試体験などを行いました。

講演会では勉強、受験のやり方やこれからの生き方などを教えていただき、勉強に対してのモチベーションを上げることができました。



大学見学

友達と過ごす中で友達に合わせて行動を決めてしまふこともあると思います。しかし人生の責任を取れるのは自分だけ。今回の大学見学ではそれぞれが「やりたいこと」を考えて興味がある分野ごとに班を作つていくつかの大学へ行きました。大学構内を見学するだけでなく、実際に大学生から説明を受けながら見学できた班もあり、進路選択にあたって大きな情報を得ることができました。また、当日の昼食は班ごとに自由だったため学食で食べた人が多く、それも楽しみの一つとなりました。

生活

後期生になって初、中等生活二回目の宿泊行事は、勉強合宿ということもあり一人部屋が与えられました。通称「独房」といわれるほど狭くて年代を感じる部屋でしたが、テレビがあったり窓から桜がきれいな敷地内がみえる部屋もあったりしました。

また、計6回の食事は敷地内のカフェテリアふじでとりました。メイン料理は毎回違う二択、サイドメニューやドリンクは自由におかわりできるビュッフェ形式で、みなさん友達との食事時間を楽しんでいました。

二回あった夜は、スケジュールがつまつていて忙しく時間がない中で、お風呂の時間や談話室でのコミュニケーションでクラスの人の仲を深めることができました。



感想

新しいクラスになって四日目、クラスメイトの中にも知らない人がいる状態で合宿は行われました。これからの人間関係への不安もまじり勉強合宿に行きたくないという声も多く聞きましたし、私自身後ろ向きで前日の夜準備をしていました。しかし、やはり宿泊行事の力は絶大で、新しく話せるようになった人や名前を覚えた人、名前を覚えてもらった人がたくさんでき、合宿を通して勉強に対して前向きになれたことに加えて学校生活が明るくなりました。一から三年生の皆さんはぜひそれぞれの勉強合宿を楽しみにしてください。十三期 広報委員